

特別会計・公営企業会計の決算状況

国民健康保険特別会計

自営業や農業を営む人など国民健康保険加入者の医療にかかる費用をまかなう会計です。

歳入 71 億 1,304 万円 (前年度比 ↑ 2 億 7,250 万円)

歳出 69 億 1,367 万円 (前年度比 ↑ 1 億 9,471 万円)

後期高齢者医療特別会計

主に 75 歳以上の高齢者が加入する医療制度で、市が行う事務のうち保険料の徴収または事業主体である広域連合への保険料の納付を行う会計です。

歳入 12 億 6,669 万円 (前年度比 ↑ 9,859 万円)

歳出 12 億 2,614 万円 (前年度比 ↑ 9,181 万円)

介護保険事業特別会計

主に 65 歳以上の高齢者が要介護状態または要支援状態になったときに必要な保険給付を行う会計です。

歳入 92 億 3,069 万円 (前年度比 ↓ 4,407 万円)

歳出 88 億 2,506 万円 (前年度比 ↓ 3,100 万円)

土地取得特別会計

公共用地取得事業の買収に伴う代替地などの取得や売却を行う会計です。

歳入 20 万円 (前年度比 ↑ 14 万円)

歳出 20 万円 (前年度比 ↑ 14 万円)

公営企業会計(下水道事業)

下水道施設の整備や下水処理を行うための会計です。

収益的収入と支出

企業の経営活動により発生する収益と、それに対する費用です。

収益的収入 22 億 5,058 万円 (前年度比 ↑ 2,792 万円)

収益的支出 21 億 2,816 万円 (前年度比 ↓ 1,754 万円)

資本的収入と支出

企業の将来の経営活動に備えて行う建設改良費や企業債償還金などの支出とその財源となる収入です。

資本的収入 24 億 2,261 万円 (前年度比 ↑ 1 億 6,327 万円)

資本的支出 31 億 5,999 万円 (前年度比 ↑ 1 億 2,977 万円)

燕市の財政健全度は…

令和 7 年度数値はいずれも国の基準の範囲内であり、財政状況は「健全段階」にあります。

健全化判断比率 (単位：%)

実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率
— (12.31)	— (17.31)	12.1 (25.0)	72.3 (350.0)

- 実質赤字額または連結実質赤字額がない場合は「—」となります。
- () 内は国が示す当市の早期健全化基準です。

資金不足比率

公営企業会計の名称	資金不足比率 (%)
下水道事業会計	— (20.0)

- 資金不足がない場合は「—」となります。

市民 1 人あたりに換算すると

歳入	令和 7 年度に市民の皆さんが納めた市税を人口で割った数値です。
①固定資産税 7 万 3,101 円 (前年度比 ↑ 2,598 円)	②市民税 6 万 9,451 円 (前年度比 ↑ 6,702 円)
③市たばこ税 7,402 円 (前年度比 ↓ 66 円)	④軽自動車税 4,537 円 (前年度比 ↑ 157 円)

歳出	令和 7 年度に使ったお金を人口で割った数値です。
性質別	
①投資的経費 11 万 9,953 円 (前年度比 ↑ 4 万 6,645 円)	②物件費 10 万 8,247 円 (前年度比 ↑ 6,809 円)
③扶助費 9 万 3,832 円 (前年度比 ↑ 1 万 876 円)	④負担金や補助金 9 万 2,817 円 (前年度比 ↑ 1,123 円)
⑤人件費 9 万 88 円 (前年度比 ↑ 7,349 円)	⑥公債費(借換分*1 除く) 6 万 384 円 (前年度比 ↑ 2,434 円)
目的別	
①民生費 19 万 6,569 円 (前年度比 ↑ 1 万 526 円)	②総務費 13 万 7,024 円 (前年度比 ↑ 9,858 円)
③教育費 10 万 9,669 円 (前年度比 ↑ 4 万 6,201 円)	④土木費 6 万 7,347 円 (前年度比 ↑ 5,483 円)
⑤公債費(借換分*1 除く) 6 万 252 円 (前年度比 ↑ 2,434 円)	⑥衛生費 5 万 3,591 円 (前年度比 ↑ 4,854 円)

基金残高(預金年度末残高)

基金名など	現在高	市民 1 人あたり	前年度比
財政調整基金	49 億 673 万円	6 万 5,197 円	↑ 26.9%
減債基金	12 億 6,945 万円	1 万 6,868 円	↑ 0.3%
その他特定目的基金	37 億 701 万円	4 万 9,256 円	↓ 13.8%
土地開発基金	1 億 5,311 万円	2,034 円	↑ 0.1%
その他定額運用基金	200 万円	27 円	0.0%
その他基金(特別会計)	16 億 9,272 万円	2 万 2,492 円	↓ 8.1%
合計	117 億 3,102 万円	15 万 5,873 円	↑ 2.6%

市債残高(借入金年度末残高)

会計名	現在高	市民 1 人あたり	前年度比
一般会計	405 億 5,783 万円	53 万 8,903 円	↑ 2.5%

令和 7 年度
決算報告

市民の皆さんから納めていただいた税金の使い道や、市の財政がどのような状況にあるかを知っていただくため、毎年「財政事情」を公表しています。

問合せ 企画財政課 財政チーム ☎ 77・8356

3 つの人口戦略を柱に、急速な人口減少や DX・脱炭素といった本市を取り巻く社会潮流への対応に重点的に取り組みました。一方で、物価高騰による物件費や人件費の増、さらに分水公民館改修事業や小池中学校長寿命化改良事業、燕市屋内こども遊戯施設整備事業、B & G 海洋センター移転改築事業など多くの建設事業を実施したことにより、投資的経費が増となりました。一般会計歳出は、前年度比 7.4% 増の 557 億 6,166 万円となり、合併後最大の決算規模となりました。

一般会計 歳入 決算額

579 億 8,793 万円 (前年度比 ↑ 6.7%)

①市税 (構成比 20.0%)	①市税 116 億 2,696 万円 (↑ 5.5%) 市民税、固定資産税、軽自動車税、市たばこ税
②国・県支出金 (18.7%)	②国・県支出金 108 億 1,127 万円 (↑ 24.0%) 特定の事業に対して国や県から交付されるもの
③市債 (15.9%)	③市債 92 億 75 万円 (↑ 8.7%) 借入金(借換分 38 億 7,455 万円*1 を含む)
④地方交付税 (15.8%)	④地方交付税 91 億 5,054 万円 (↑ 8.9%) 全ての地方公共団体が一定の水準の行政サービスを維持できるよう、団体間の財源の不均衡を是正するために国から交付されるもの
⑤繰入金 (8.6%)	⑤繰入金 49 億 9,850 万円 (↑ 13.1%) 財源不足補てんや特定の事業に充てるため預金(基金)を取り崩したものの
⑥寄附金 (8.4%)	⑥寄附金 48 億 7,617 万円 (↓ 12.9%) ふるさと燕応援寄附金をはじめとする各種寄附金
⑦繰越金 (4.2%)	⑦繰越金 24 億 2,271 万円 (↓ 16.4%) 前年度決算の剰余金を繰り越したものの
⑧諸収入 (2.0%)	⑧諸収入 11 億 4,030 万円 (↑ 30.5%) 商工業者を支援するため金融機関に預託したお金が年度末に戻されたものなど
⑨その他 (6.4%)	⑨その他 37 億 6,073 万円 (↓ 4.8%) 地方消費税交付金や施設利用料など

※ 1 借換分とは

過去に借り入れた市債を現行の利率のものに借り換えたもので、借入額と返済額が歳入歳出同額(38 億 7,455 万円)で含まれています。

さらに詳しい情報は市ホームページを確認ください ▶



一般会計 歳出 決算額

557 億 6,166 万円 (前年度比 ↑ 7.4%)

①投資的経費 (構成比 16.2%)	①投資的経費 90 億 2,767 万円 (↑ 62.2%) 道路・下水路などの社会資本や農業基盤の整備、公共施設の改修などの経費
②公債費 (15.0%)	②公債費 84 億 1,908 万円 (↓ 17.4%) 市の借入金の返済の経費(借換分 38 億 7,455 万円*1 を含む)
③物件費 (14.6%)	③物件費 81 億 4,670 万円 (↑ 5.8%) 委託料や消耗品費、旅費など消費的な経費
④扶助費 (12.7%)	④扶助費 70 億 6,177 万円 (↑ 12.1%) 児童・高齢者・障がい者など福祉の経費や医療給付など社会保障のための経費
⑤負担金や補助金 (12.5%)	⑤負担金や補助金 69 億 8,540 万円 (↑ 0.3%) 一部事務組合の負担金や各種団体などへの補助金などの経費
⑥人件費 (12.2%)	⑥人件費 67 億 8,006 万円 (↑ 7.9%) 市議会議員・各種委員報酬や市職員の給料などの経費
⑦繰出金 (5.1%)	⑦繰出金 28 億 3,127 万円 (↓ 0.4%) 下水道事業会計や国民健康保険などの特別会計の運営に対する経費
⑧投資および出資金・貸付金 (0.8%)	⑧投資および出資金・貸付金 4 億 4,924 万円 (↑ 11.6%) 商工業者を支援するための金融機関への預託金や教育費の奨学金貸付金などの経費
⑨その他 (10.9%)	⑨その他 60 億 6,047 万円 (↑ 7.1%)

歳出(目的別)の状況 ()内は前年度比		
①民生費	児童・高齢者・障がい者など福祉の経費	147 億 9,379 万円 (↑ 4.7%)
②総務費	行政運営、市税の賦課・徴収などの経費	103 億 1,241 万円 (↑ 6.8%)
③公債費	市の借入金の返済の経費(借換分*1 を含む)	84 億 908 万円 (↓ 17.5%)
④教育費	小中学校の運営や社会教育などの経費	82 億 5,368 万円 (↑ 71.3%)
⑤土木費	道路や橋、公園の整備などの経費	50 億 6,853 万円 (↑ 7.9%)
⑥衛生費	ごみ収集や市民の健康増進などの経費	40 億 3,329 万円 (↑ 9.0%)
⑦消防費	消防や防災対策などの経費	17 億 7,608 万円 (↓ 1.4%)
⑧商工費	商工業や観光の振興などの経費	17 億 2,912 万円 (↑ 17.9%)
⑨農林水産業費	農業や林業、水産業の振興などの経費	9 億 2,538 万円 (↓ 1.5%)
⑩その他	議会・労働などの経費	4 億 6,030 万円 (↓ 11.7%)